

春の憂うつ

スギ花粉症の季節

今年も2月に入り、そろそろ花粉が飛ぶ、花粉症の方にとってはつらい季節がやって来ます。「まだ早い」と思う方も多いかもしれませんが、花粉症対策は予防から始まるので今から始めても早すぎることはありません。今回は、今年の花粉症の傾向と対策などについて紹介していきます。



今回は、「花粉症」について耳鼻咽喉科の竹山先生にお話を伺いました。

1 今年是全国的に例年より少なめでしょう



春に飛散するスギ花粉の飛散量は、前年夏の気象条件に大きく左右されます。2005年の気象条件からすると2006年のスギ花粉飛散量は、前年と比較して15〜75%に減少する見込みです。

これは過去十年間の平均飛散量と比較して60〜80%の量です。しかし、過去十年で花粉の飛散量は2〜3倍に増加しているため、油断は大敵です。本格飛散開始は、例年並みかや

や遅いと予想されています。2月初旬から中旬から飛散は始まると思われれます。静岡県のスギ花粉飛散量は全国有数で、その中でも掛川は特に多い地域ですので、例年通り注意が必要です。

シーズン前に注射するとすごくいいと聞いたのですか？



脂溶性ステロイドの筋肉注射と思われれます。1999年版鼻アレルギーガイドラインでは好ましくないと評価されています。確かに効果は抜群ですが、筋肉萎縮、胃、皮膚潰瘍、副腎萎縮、その他副作用が多く、安易にはお勧めできません。同じステロイドでも外用薬にはこのような全身副作用はなく、こちらは比較的安心して使用できます。

Q&A

こんな治療もあります

